

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[15] ヒドロキノン</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph TD A[水質試料 500mL] --> B[洗浄 ヘキサン 100mL 振とう 3分間] B --> C[誘導体化 ペンタフルオロベンゾイルクロライド 0.25mL 5%炭酸水素ナトリウム水溶液 25mL 振とう 10分間] C --> D[振とう抽出 ヘキサン 150mL 5分間] D --> E[脱水 無水硫酸ナトリウム] E --> F[濃縮 ロータリーエバポレータ 5mLまで] F --> G[濃縮・定容 窒素バース 0.5mL] G --> H[GC/MS-SIM-EI] I[クリーンアップ Spike 添加 ヒドロキノン-d6 25ng] --> B J[シリジンスpike 添加 フルオランテン-d10 25ng] --> G </pre> <p>「平成20年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [15] 1.5</p> <p>分析条件： 機器 GC：Agilent 6890N MS：Agilent 5973 inert カラム DB-5ms 30m×0.25mm、0.25μm</p>